

報道関係者 各位

令和7年11月18日
(照会先)
全国健康保険協会山形支部
企画総務グループ 安達
電話：023-629-7226

こどもの健康教室の開催について ～令和7年度から協会けんぽで全国的に始動～

全国健康保険協会（以下、「協会けんぽ」という）では、令和7年度より全国47支部において、それぞれ学齢期の児童を対象とした健康教室を実施することとしております。

この度、協会けんぽ山形支部におきましては、県内小学校に出向いて実施する「こどもの健康教室」を下記の通り開催いたします。

全国健康保険協会山形支部開催 こどもの健康教室

＜日時・対象校＞

- ◆ 令和7年12月2日（火） 13：45～14：30 ※取材可能
山形市立楯山小学校 5.6年生対象
- ◆ 令和7年12月5日（金） 13：55～14：40 ※取材要確認
米沢市立東部小学校 3年生対象
- ◆ 令和8年1月28日（水） 9：40～10：25 ※取材要確認
山形市立鈴川小学校 6年生対象

各報道機関様におかれましては、ぜひ当日小学校へ取材にお越しいただき、当協会が実施する「こどもの健康教室」の様子及び趣旨を広く周知いただくとともに、県内の健康課題に対して、こどもが自分の健康を守るための健康知識（ヘルスリテラシー）を身に着けることの重要性をご報道いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、当日の会場での取材については、開催日1週間前までに下記までご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。（初回の山形市立楯山小学校については、前日までのご連絡で対応可能です。）

取材に関する連絡先

全国健康保険協会 山形支部 企画総務グループ 堀内・安達
TEL：023-629-7226（直通）

こども健康教室の趣旨

我が国の「国民皆保険制度」は、国民の生活を支える世界に誇れる素晴らしい制度です。協会けんぽは日本最大の公的医療保険者としてその中核を担っており、同制度の維持や加入者の皆様が健康で豊かな生活を送ることが出来るよう、保健事業等を通じて医療費適正化に取り組んでいます。

保健事業の推進は、健康づくりに対する加入者の理解を得ることが重要であるため、セミナーや各種広報媒体を使用した積極的な広報を通じて、加入者のヘルスリテラシーの向上に取り組んでいます。

中でも、学齢期を対象とした健康教育は、未来の公的医療保険を支える子どもたちの健康意識を醸成し、適切な受診行動を促すため、加入者自身の健康増進と医療費の抑制に繋がると考えています。

さらには、SDG s の観点においても、特に保健事業による健康増進（No3）や子供への質の高い教育（No4）に貢献できる大変意義深い取組であると考えております。

協会けんぽでは、国民皆保険制度を未来へ繋ぎ、その担い手となる子どもたちの健康を守っていくためにも、「こども健康教育」の活動を推進しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



特に協会けんぽ山形支部においては、県内の医療費・健診結果データの分析により県内の加入者において健康課題としてあげられている、下記の内容を中心に、健康でいられる理想的な生活の仕方について、子ども達にも興味関心を持ってもらえるよう「山ラー」として県内で愛されているラーメン文化を例に、動画クイズなどを取り入れながら実施いたします。

【山形県の健康等課題】

- 血圧リスク保有者が多い（高血圧による外来医療費が全国でトップレベルで高い。）
- 運動習慣要改善者割合が男女とも全国ワースト

きみの“健康”ってなに？

